

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合の 家庭内での注意点

新型コロナウイルス感染症は家庭内で感染が広がりやすいことがわかっています。
ご家族に感染が疑われる症状がある方が出たら、感染を広げないように対処しましょう。

①部屋を分けて、本人は極力部屋から出ないようにしましょう。

トイレやお風呂などの共有スペースの利用は最小限にし、換気を十分に行いましょう。

②感染が疑われる方のお世話は、できるだけ限られた人がしましょう。

身の回りの世話が必要な場合、世話する家族に感染する可能性があるため、可能な限り1人に決めておきましょう。

③家族全員がマスクを着用しましょう。

マスクを外す際は、ゴムやひもをつまんで外し、マスクの表面には触れずに捨てましょう。

④こまめに石けんで手を洗いましょう。

ウイルスのついた手で目や鼻、口などを触ると、粘膜を通して感染するおそれがあります。

⑤定期的に換気をしましょう。

窓を開け放しにしたり、エアコンなどの空調や扇風機を回したりして、日中はできるだけ換気しましょう。



⑥手で触れる共用部分を消毒しましょう。

物に付着したウイルスはしばらく生存します。トイレや洗面所、浴室などのドアの取っ手や手すりなどの共用部分は、アルコール消毒液などを使って消毒をしましょう。
タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄を行います。ただし、洗浄前のものを共用しないようにしてください。

⑦汚れたりネン、衣類を洗濯しましょう。

汚れたシーツ、タオル、衣類などは、手袋・マスクを使用し、一般的な家庭用洗剤で洗濯し、完全に乾かしましょう。



⑧ゴミは密閉して捨てましょう。

鼻をかんだティッシュなどにはウイルスがついています。すぐにビニール袋に入れ、ゴミとして出すときは密閉して捨てましょう。

ご家族、同居されている方も熱を測るなど健康観察を行い、不要不急の外出を避けてください。
特に、咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。